

横浜サンタプロジェクトは「サンタとなって横浜に笑顔をプレゼント」をコンセプトに様々な社会貢献活動を展開しています。普段はなかなか地域や街と触れ合うことのない社会人や学生がサンタになって活動することで、街へ愛着を持ち、地域に根ざしたボランティア活動をしていく一歩へとつながっていきます。

横浜をフィールドにしている企業やNPOが中心となり、大学生、近隣小学校の子どもたち、地域住民などが多く参加しています。企業やNPO、住民がお互いに得意なスキルや物、アイデアを持ち寄って企画を運営することで、一つの組織ではできない地域貢献活動を展開している点が大きな特色です。現在は横浜をモデルに、横浜市南区、保土ヶ谷区、千葉県でも「サンタプロジェクト」が展開されています。

● 昨年の実績

日時 2018年12月8日(土) 正午～午後4時

会場 パシフィコ横浜円形広場→市内各地で活動

実施体制 実行委員会形式(参加18社、協力約80社)

参加者数 サンタ693名*当日参加したボランティア数

笑顔を届けた子どもたちの人数・来場者数 716名

活動の経緯は、ある企業がクリスマスに施設訪問していましたが、1社ではアイデアも乏しくできることが限られていました。そこで、NPOに相談し、他の企業や団体に声をかけて2009年から活動をスタートしました。実際活動してみると、地域貢

サンタが街にやってきました!

神奈川県横浜市中区 横浜サンタプロジェクト実行委員会

献をしたい中小企業や支社、NPOが多く存在し、想いを共にできるメンバーで実行委員会を組織して活動しています。現在は地元の小学校や市内の施設とも連携し、地域のイベントとして位置づけられるようになっていきます。

活動は、実行委員となる企業・NPOを募集し、8カ月をかけてプロジェクトを企画・実施していきます。企業のCSR活動の中には協賛金を出して終わりというプログラムもありますが、本プロジェクトでは企業の担当者同士が集まり、施設訪問や施設職員を招いた勉強会の実施、地域活動に参加するなど地道な活動や議論を積み上げ、企画を実現します。そして、イベント当日は四つのサンタが活動し、横浜に笑顔を届けます。

・訪問サンタ オープンカーに乗って、児童養護施設などを訪問します。音楽やゲームなどの活動、プレゼントなどを渡して、子どもたちに笑顔を届けます。

・広場サンタ 子どもたちが主役となるステージ発表や参加・体験できるブース出展などでイベントを盛り上げます。

・ドライブサンタ 母子家庭のお子さんを対象に裝飾したオープンカーで観光地であるみなとみらい地区をミニドライブします。

・清掃サンタ 横浜市民と在勤の皆さんが大人も子どもも一緒にみなとみらい地区を清掃します。

● プロジェクトの主な成果

活動当初は100名程度の規模でしたが、ここ数年

まちむら発見②

年は650〜830名のサンタが集まりました。一般来場者を含めると1500名規模のイベントとなっております。

参加者も当初は企業や大学生が中心でしたが、今ではみなとみらい住民を始め、周辺地域の子どもたちや学校、NPOなどが参加するイベントになりました。

●「笑顔を届ける」から「みんなで笑顔になる」へ
10年継続で得られた地域の変化

当初は横浜という地域の中で何かしら困難な環境にあると思われる子どもたちに対して、何かサポートができないか、という思いで活動を始めましたが、何年も活動をしている中で、施設側から子どもたちができることで貢献したいという声も聞くようになりました。

そこで、一昨年は企業の大人たちと施設の子どもたちが企画のコラボレーションをして、サンタとなって高齢者施設に訪問するなど、新しい展開も増えてきました。

子どもたちが一方的に何かを与えられるだけの存在としてではなく、「社会の一員であること」を感じられる場づくりを、サンタに扮した大人たちが実践していきたいと考えています。施設の子どもたちと共に「横浜に笑顔を



横浜サンタプロジェクト集合写真。
たくさんのサンタが集まり、市内に笑顔を届けていきます。



実行委員会集合写真。企業・NPO・学生と集まり、セクターを越えて楽しく企画運営をしています。

届ける」活動へと発展できたのは10年継続した大きな成果だと思っています。

●企業とNPO、そして地域とのつながり
プロジェクトを超えた地域活性に貢献

活動の中心地であるみなとみらいは新しい地域であり、就業地と居住地が同居するコミュニティが希薄であるといわれる地域です。その地域性を活かし、地域で働く企業やNPOと地域住民が一緒になって地域を盛り上げる場を作っており、コミュニティづくりにも貢献しています。

また、このプロジェクトがきっかけで新しい取り組みや活動も多数生まれています。例えば、訪問サンタで出会った施設と企業が定期的に交流する活動を始めたり、中小企業がNPOと連携をして地域で子どもたちの支援活動が展開しています。また、実行委員会では子どもたちに社会経験の場を提供するための職業体験や職場見学会などの企画を検討しており、いくつもの発展的活動が生まれています。こうしたプロジェクトが地域活性化のきっかけになっていることも大きな成果だと思っています。

これからも「横浜で一緒に笑顔になろう！」を合言葉にプロジェクトに参加した全ての方が地域社会の一員として笑顔になり、横浜の未来につながっていくよう、一致団結して活動してまいります。応援よろしく願っています。

（横浜サンタプロジェクト実行委員会事務局長
高城芳之）